

蒲郡市男女共同参画情報紙

はばたき



特集●「第2次蒲郡市

男女共同参画プラン」策定

～プランの概要～

「チャンスをつかち、未来を拓こう」

(平成23年度「男女共同参画週間」キャッチフレーズ)

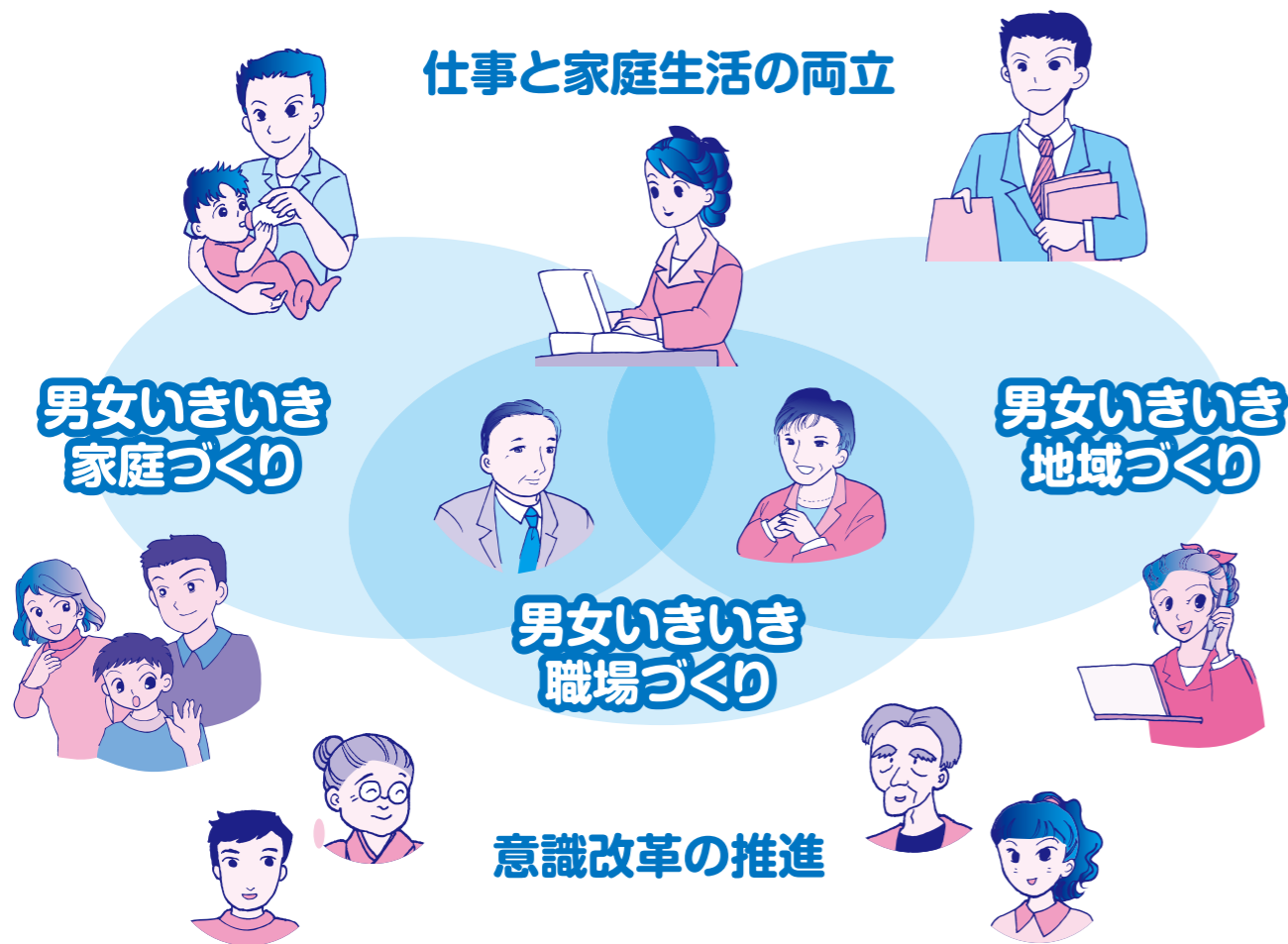
第20号
2011.9



「男女いきいき蒲郡——明日へ！帆に新しい風を」

「第2次蒲郡市男女共同参画プラン」が3月に策定されました。先のプランと同様、男女共同参画による家庭・地域・職場づくりのために、意識改革の推進と仕事と家庭の両立とを目指していきます。男女が互いの個性と能力を活かし、仕事と家庭を大切にしながらバランスよく生活する意識や社会が求められています。そのためにも、一人ひとりの価値観や生き方を尊重するとともに、社会の仕組みや慣習を改革していくことが重要です。

基本方針



「第2次蒲郡市男女共同参画プラン」は3つの基本方針「男女いきいき家庭づくり」「男女いきいき地域づくり」「男女いきいき職場づくり」と右の5つの基本計画に沿って事業を推進していきます。

このプランは男女共同参画社会の実現を目指すために、家庭、地域、職場において、市民、団体、企業等がそれぞれの立場から取り組みを行う方向を示すとともに、行政と市民、団体、企業等の協働により具体的な取り組みを推進することを目指して策定したものです。

基本計画

1.男女の人権の尊重

男女が互いに人権を尊重し責任を分かち、個性と能力を発揮できる社会の実現のために家庭や学校、地域、職場等で男女共同参画に関する理解を深めるための教育の充実及び女性や子どもなどへのあらゆる暴力の根絶を推進します。

2.政策・方針決定過程への男女共同参画

活力あるまちづくりや多様な地域・社会活動を展開するため、行政や企業、地域活動における政策・方針決定過程への女性の参画機会を促進します。また、性別ではなく能力に応じた管理職・役職員の登用啓発に努めます。

3.就業における男女平等の推進

能力や意欲に応じて多様な職業や職種について視野を広げ、生涯を通じた職業意識の啓発と家庭生活と仕事等が両立できるよう、※ワーク・ライフ・バランスの周知・啓発と※ファミリー・フレンドリー企業の普及促進に努めます。

4.家庭・地域生活での男女共同参画

家事、子育て・介護などを男女が共同で責任を持ち、調和のとれた生活を送ることができるように家庭生活の男女共同参画を推進します。地域・社会活動にさまざまな価値観を持つ人が参加し活発な活動が展開されるよう、情報提供や参加しやすい環境づくりなどを支援します。

5.持続ある地域づくりと協働による男女共同参画の推進

地域福祉活動や結婚支援の推進や国籍に関係なく地域住民が交流し支え助け合いながら生活する多文化共生のまちづくり、市民や企業との協働による男女共同参画社会の形成に努めます。

※ワーク・ライフ・バランス

「仕事と生活の調和」の意味で、働きながら私生活も充実できるよう職場や社会環境を整えること。

※ファミリー・フレンドリー企業

仕事と家庭の両立をするための制度を導入し、労働者の家族的責任に配慮した柔軟な雇用管理や育児・介護休業等を取りやすい環境づくりを行う企業のこと。

男女共同参画社会へさらなる一步を

蒲郡市長 金原 久雄

「蒲郡市男女共同参画プラン」を策定して、早や10年が過ぎました。男女共同参画社会を目指してさまざまな取り組みを推進してまいりましたが、社会経済情勢や本市の状況変化などに即した見直しを行い、今年3月に「第2次蒲郡市男女共同参画プラン」(以下、「第2次プラン」という)を策定いたしました。



本市では自治会活動やボランティア、市民活動で多くの女性が参加して中心的な役割を担って活躍しており、協働のまちづくりの大きな原動力となっています。「第2次プラン」の基本計画では、「持続ある地域づくりと協働による男女共同参画の推進」の項目が新たに設けられ、その必要性はますます高まっています。

多様化する地域・社会問題に対応していくため、性別に関わらず、市民の一人ひとりが尊重し協力し合い、さまざまな分野に参画しやすい環境づくりに努めることが、いきいきとした明日の蒲郡市への大きな一歩となると信じております。

今後も男女共同参画社会の実現に向けて、さらなる努力をしてまいりますので、市民、団体、企業等の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

最後に、このプランを策定するにあたり、熱心にご審議いただきました蒲郡市男女共同参画プラン改定委員会委員の皆様を始め、ご協力いただいた皆様に厚くお礼申し上げます。

編集後記 Editor's note

「第2次蒲郡市男女共同参画プラン」が策定されて、編集委員の顔ぶれも代わりました。この10年の「はばたき」同様、これからも市民の目線からの男女共同参画社会を目指して、分かりやすく皆様に情報発信していきたいと思えます。男女共同参画って難しそう、とっていらっしやる方、まずは、「男のくせに…」「女だから…」と頭に浮かんだ時に今までの自分の考え方を見直してみませんか。

はばたき

第20号
2011.9

ご意見・ご感想をお寄せ下さい。

発行／蒲郡市 企画広報課

編集／「はばたき」編集委員

〒443-8601 蒲郡市旭町17-1

■TEL 0533-66-1162 ■FAX 0533-66-1190

■Eメール kikaku@city.gamagori.lg.jp